

平成28年(2016年)10月31日
環境部 環境エネルギー課環境管理係
(課長)古川 浩(係長)小林 史人
(担当)浦崎 宏平
電話:026-235-7209(直通)
026-232-0111(内線)2730
FAX:026-235-7491
E-mail kankyoene@pref.nagano.lg.jp

平成28年(2016年)10月31日
総務部 財産活用課庁舎管理係
(課長)小野 光尚(係長)内野 祐志
(担当)徳武 孝志
電話:026-235-7045(直通)
026-232-0111(内線)2257
FAX:026-235-7474
E-mail zaikatsu@pref.nagano.lg.jp

「さわやか信州省エネ大作戦・2016夏」の取組結果について

今夏の節電・省エネ対策の県民運動として実施した「さわやか信州省エネ大作戦・2016夏」の期間中における電力使用状況等がまとまりましたので、お知らせします。

県民の皆様の節電・省エネルギーへの取組の結果、目標を上回る実績を上げることができました。

- 取組期間 平成28年6月21日(火)[夏至]～平成28年9月30日(水)
- 取組方針及び主な取組内容 (別紙参照)
- 目標と結果

最大電力 (平成22年度比)	目 標		結 果
	全 県	▲10% (約29万kW分)	▲11.2% (32.9万kW分)
県機関	▲16% (約696kW分)	▲24.4% (1,052kW分)	

○長野県内における最大電力は、平成22年度比で▲11.2%(▲32.9万kW)と目標の▲10%を上回る削減が実現できました。

○この値は、中部電力管内全体での実績値▲8.0%よりも大きな削減となっています。

【最大電力需要の公表値(平成22年度比)】 <目標:▲10%>

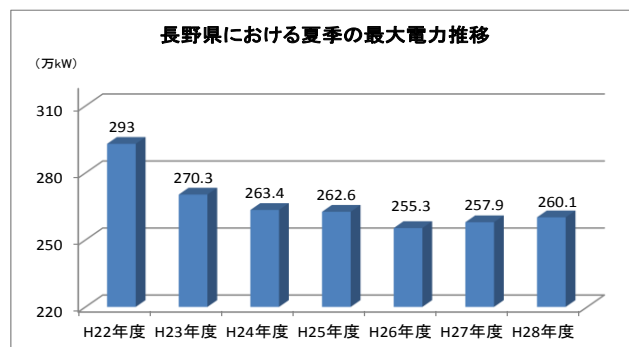
区 分	最大電力値(万kW)		平成22年度比 (%)
	H22年度	H28年度	
長 野 県	293.0	260.1	▲11.2
(記録日・時)	8月5日・16時	8月5日・14時	—
中 部 エ リ ア	2,709	2,491	▲8.0
(記録日・時)	8月24日・15時	8月8日・14時	—

※H22年度は、中部電力管内の値

4 夏季の最大電力の推移

グラフのとおり、夏季における最大電力の推移をみても、節電・省エネの取組が着実に定着してきていることがうかがえますが、横ばい※となっています。

※最大電力需要の公表値について、平成28年4月以降、中部電力の自社分のみから長野県エリアの値になったことから、概ね4%程度、増加。



5 県機関における節電の状況

県機関(県庁舎と10の合同庁舎の合計)における期間中の最大電力は、平成22年度比で▲24.4%と、県機関における目標(平成22年度比▲16%)を大きく上回る削減を達成しました。

区 分	項 目	期間中最大	6 月	7 月	8 月	9 月	
県機関計	最大値(kW)	3,289	2,145	3,218	3,289	3,256	
	H22最大値比(%) [4,349kW]	▲24.4	▲50.7	▲26.0	▲24.4	▲25.1	
内 訳	県庁舎	最大値(kW)	1,420	950	1,362	1,412	1,420
	H22最大値比(%) [1,900kW]	▲25.3	▲50.0	▲28.3	▲25.7	▲25.3	
10合同庁舎	最大値(kW)	1,877	1,194	1,856	1,877	1,836	
	H22最大値比(%) [2,449kW]	▲23.4	▲51.2	▲24.2	▲23.4	▲25.0	

2 取組方針及び取組内容

取組方針	
<ul style="list-style-type: none"> ・県民生活や経済活動に影響を及ぼさない、無理のない範囲での県民運動の展開 ・ピーク時間帯における最大電力の抑制を中心に呼び掛け ・未来志向型のライフ・ビジネススタイルへの転換につながる、前向きな節電・省エネ対策 ・経費の削減や地域経済の活性化、生活の質の向上に資するよう配慮 ・市町村、経済団体、消費者団体、マスコミ等、県内関係機関との連携・協働 ・カット(減らす)・シフト(ずらす)・チェンジ(切り替える)の推進 	

取組	取組概要
信州クールシェア事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ピーク時間帯を中心に、家庭のエアコン等を止めて身近にある涼しい場所やみんなで楽しめる行事等への外出を促進。併せてクールシェアスポットシールラリーを実施し、シールを3枚集めて応募していただいた人の中から、抽選で素敵な景品をプレゼント → 楽しく、涼しく、快適にクールシェアを体感し、電力需要の削減と、地域経済の活性化を図る <p>○シールラリー実施期間:7月1日(金)～8月31日(水)まで</p> <p>○239箇所のクールシェアスポット及び77件のイベントを登録・紹介</p>
ピークカットチャレンジ	<ul style="list-style-type: none"> ・7/27～29にピークカットチャレンジを実施(一斉行動日:7/27(水)) → 電力使用のピーク時間帯(13時～16時)を中心に、最大電力抑制に向けた取組を呼び掛け <p>○平成22年度相当日※(平成22年7月27日(火))と比べ、昼間のピーク時間帯(午後1時～4時)における最大電力が、17.1%(32.2万kW)削減</p> <p>※平成22年7月同週の中で気温や湿度等が近似している日</p>
信州ひんやり料理	<ul style="list-style-type: none"> ・「おいしい信州ふーど(風土)」の信州ふーどレシピの中から、夏野菜を使った料理やひんやりする料理、見た目が涼しげな料理を「信州ひんやり料理」として紹介
節電・省エネアクションメニューによる取組 (家庭・事業者・県機関)	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフスタイル、ビジネススタイルの中で、涼しく快適に過ごすためのひと工夫としてCOOLBIZスタイルを推進。県内専修学校がコーディネートし、県内高校生、専修学校生がデザインに参加した女性向けクールビズシャツを県内企業が製造、販売。ほか
長野県職員率先実行計画に基づく県機関の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・適正冷房(室温28℃)の徹底と「サマーエコスタイル」の推進(5/1～10/31) ・省エネ大作戦期間中のピーク時間帯の最大電力を分析 ほか
広報活動の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・県内各種団体等に報道機関を加えた「信州省エネ大作戦実行委員会」を設立し、広報活動を強化。特に、特集放送など各映像メディアによるクールシェアスポットの魅力発信について広報を実施。 <p>例)ZOOM UP!エコロジー信州(信越放送)「クールシェアスポットの紹介等」 イブニング信州(NHK)「省エネ大作戦における県の取組特集」 紙面広告(日本経済新聞)「省エネ大作戦実行委員会」ほか多数</p>